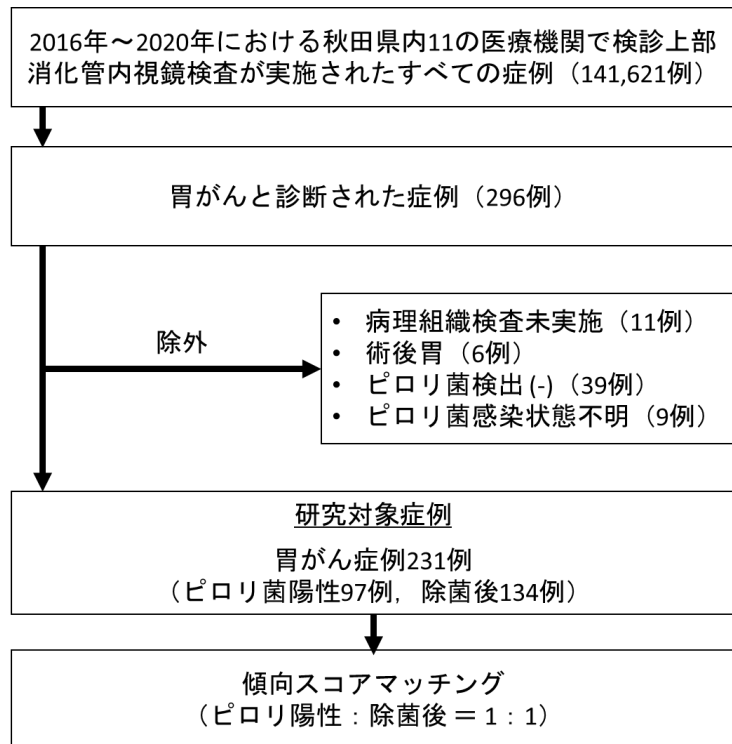




## ピロリ菌除菌は胃がんの臨床経過に悪影響を与えない

秋田大学（学長：山本文雄）大学院医学系研究科消化器内科学・神経内科学講座の渡邊健太特任助教、飯島克則教授らは、秋田県内の 11 の医療機関との共同研究で、ヘリコバクター・ピロリ菌に対する除菌治療が胃がんの臨床経過に悪影響を与えないことを明らかにしました。除菌治療後は胃の形態学的変化のために胃がん発見が困難となる場合があることが知られていますが、本研究では、除菌治療が胃がん診断遅れに関与しないことが示唆され、胃がん予防のための除菌治療を支持する知見が得られました。

この研究成果は、国際医学誌『Cancers』での掲載に先立ち、2024 年 2 月 9 日にオンライン公開されました。



研究概要の図

## ○ 研究の背景

本邦を含む東アジアは世界で最もピロリ菌感染、胃がんが多い地域であり、ピロリ菌除菌および定期内視鏡検査による胃がん予防効果について関心が高い地域です。ピロリ菌の除菌治療は 46%の胃がん発症の抑制効果があることが知られていますが、一方で除菌後には胃の形態変化（発赤陥凹の散在、胃炎様外観、低異型度上皮による腫瘍表面の被覆など）のために、早期胃がんの発見が困難になる可能性が指摘されており、定期検査を受けているにもかかわらず、見逃し胃がんが増加する可能性が懸念されています。これらのことから、除菌治療が胃がん予防に実質的に貢献しているかどうかについては議論があります。本邦では 2 年毎の対策型胃内視鏡検診が推奨されていますが、この検診間隔で除菌治療が胃がん予防として有効に作用するか否かについて、明らかにするために本研究に着手しました。

## ○ 研究結果

秋田県内の 11 の健診医療機関におけるすべての上部消化管検査実施症例の中から、胃がんの診断がなされたすべての症例を登録しました。傾向スコアマッチングという統計手法で、ピロリ菌陽性群とピロリ菌除菌群の患者背景を揃えたデータセットを作成しました。さらに、胃がんの形態、胃内の局在、組織型、検査間隔を考慮して、ピロリ菌除菌が深部浸潤胃がんに関連しているかどうかを調査しました。結果として、除菌治療は胃がんの深部浸潤には有意な関連はしていないことが明らかになりました（図 1）。

		調整オッズ比	95%信頼区間	p 値
局在	U領域	2.01	0.78–5.13	0.15
	MまたはL領域	reference		
肉眼型	陥凹型	2.64	0.77–9.08	0.12
	隆起型	reference		
腫瘍径	≥20 mm	5.13	2.30–11.40	<0.01
病理組織型	未分化型	3.23	1.11–9.37	0.03
	分化型	reference		
前回から診断時の内視鏡検査までの間隔	≤1 年	reference		
	>1 年, ≤2 年	1.32	0.45–3.90	0.62
	>2 年 または 初回内視鏡	1.76	0.68–4.58	0.25
ピロリ菌感染状態	除菌後	1.16	0.48–2.81	0.74
	陽性	reference		

図1

また、除菌後経過期間を変えて除菌後群を定義した感度分析においても、結果は不変でした。

## ○ 本研究の意義と今後の展開

結論が出ていなかったピロリ菌除菌の胃がんの臨床経過への影響について、多施設の胃内視鏡健診コホートをを用いて、悪影響を及ぼさないことが明らかになりました。本研究によって、現行のピロリ除菌療法は、2 年間隔の胃内視鏡検診プログラムにおいて、診断遅れを生じることなく胃がん症例を減少させるために有効であることを実証しました。

○ 原論文

高橋壯、渡邊健太\*、福田翔、吉田樹、道免孝洋、藤原純一、松山磨理、藤盛修成、船岡正人、白山洸大、堀川洋平、伏見咲、打越崇、小野地研吾、大久保亮、星野孝男、堀井亨、倉光泰良、榊耕太郎、石井透、小松大芽、吉田優子、白根研二、小野剛、下平陽介、松橋保、飯島克則\*。 “*Helicobacter pylori* Eradication Does Not Adversely Affect the Clinical Course of Gastric Cancer: A Multicenter Study on Screening Endoscopic Examination in Japan”, *Cancers*, doi: 10.3390/cancers16040733

\* 責任著者

【問い合わせ先】

(研究内容)

秋田大学大学院医学系研究科  
消化器内科学・神経内科学講座  
(総合臨床教育研修センター)

特任助教 渡邊 健太

電話：018-884-6104

Email：nabeken@med.akita-u.ac.jp

(その他)

秋田大学医学系研究科・医学部総務課長  
飯塚 博幸

電話：018-884-6005／FAX：018-884-8619